

消費者が気軽に集う「うるおいの4丁目交差点」

士別市中心商店街振興組合

機関名	士別市中心商店街振興組合		
所在地	北海道士別市西2条5 士別商工会議所内		
電話番号	01652-3-2144		
地域概要	(1)管内人口 千人	(2)管内商店街数	商店街
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数	商店街	(2)会員数
	(3)空き店舗率	%	(4)大型店空き店舗
商店街の種類	1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

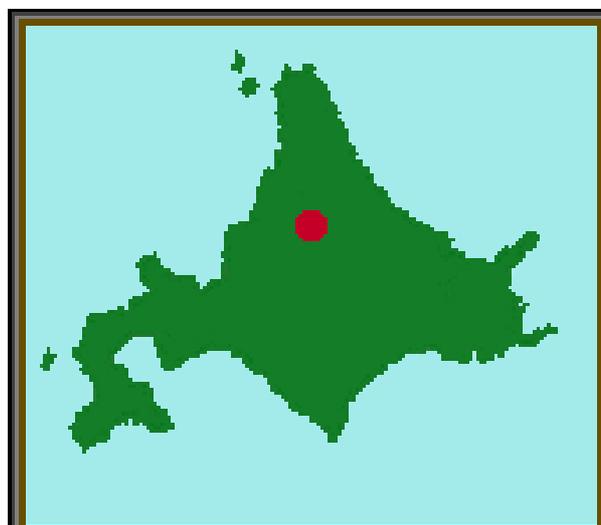
平成13年度 空き店舗対策事業 チャレンジショップ、ギャラリー、フリーマーケット
 総事業費 4,047千円

【事業実施内容】

1. 背景

士別市の商業・商店街は多くの市町村が、抱えている課題と同様に、近年の人口の過疎化と相まって郊外への大型店の移転・進出や、他商圈への消費の流出、更には、通信販売等の台頭によって、商業間のみならず都市間競争も一段と激化してきている状況にある。こうした中で、中小小売店自体の経営体質も後継者不足や駐車場等条件整備の不備などから小規模かつ零細の小売店が多くを占め、今後中心市街地空洞化の進行が懸念されている状況となっている。商店街はまちの顔であるとともに、地域経済の重要な担い手であり、この空洞化は地域経済やまちづくりに大きな影響を及ぼす。このようなことから、活気ある商店街の再生を急務に取り組むべき重要な課題となっているところである。

このため、各小売店の消費ニーズに即応した魅力ある店づくりを基本としながら、各種イベントの開催や、ラブ士別・バイ士別運動の推進と合わせ、本活性化事業によって市街地の空き店舗を活用した「4丁目プラザうるおい



士別市の位置



士別市中心部

の交差点」を開設し、消費者の休憩所や各種行事、催し物の会場として広く利用を促し、その賑わいを街全体に波及させ中心市街地の活性化を図ることとした。

本事業は空き店舗を活用し、商業機能、交通情報機能、文化歴史機能等、幅広く中心市街地に必要な各種の機能を有する事業として、商店街振興組合が創意工夫の基に展開する事業である。

本事業が、商店街等の活性化に資するものとしては、市民への啓蒙・啓発と、本施設を核とした集客強化による賑わいを商店街全体に波及させるとともに、更に、ただ単にものを売るだけの商店街としてではなく、市民がそこに集うことで交流を深め憩い、気持ちを充実させることのできる街の形成が図られるものである。



4丁目プラザうるおいの交差点

2. 事業内容

(1) 施設名：4丁目プラザうるおいの交差点

(2) 開設の趣旨：空き店舗(旧書店)を活用し、フリーマーケット、農産物即売会・ギャラリー等様々な販売事業や催し物の開催と、更には消費者のための休憩所や交流の場として有効活用を図ることにより、そこを核とした憩い・集う活気のある街づくりを推進した。



「ふれあい文庫」

(3) プラザ概要：

店舗面積：70 平米

(4) 利用目的：フリーマーケット、農産物即売会、チャレンジショップ、ギャラリー、研修会、会議等

- ・ 開店時間：午前 9 時～午後 8 時
- ・ 出店者向け使用料金：1 日 1,000 円/5 時間以内 500 円
(冬期間(11月～3月)は上記料金の 2 割増)
(利用内容によって、料金が無料の場合もある)
- ・ 友好都市コーナーの常設
- ・ 消費者へのトイレの提供(身障者用も設置)

- ・エコステーションの常設
- ・ふれあい文庫：家庭で不要になった小説・漫画（単行本）を無料で提供してもらい、買い物途中で気軽に読書を楽しめる場を開設した。

【 効 果 】

4丁目プラザうるおい交差点の利用実績は以下の通りである。

利用実績

月	催事名 (利用団体)
8月	カードゲーム大会(商店街ゲーム同友会) 商店街イベント打合せ(四八会) 得得まつり抽選会(士別市中心商店街振興組合)
9月	カラーコピー写真展(士別観光ボランティアガイドの会) 女性研修会(女性企画の会)
10月	夕の市(元気母さん夕の市):2回
11月	商店街イベント打合せ(ジャコブタウン) パッチワーク講習会(パッチワークの会) 勉強会(短歌の会) 商店街イベント打合せ(おかみさん会)
12月	特産品及び製作品展示販売(上士別築こう会) カラーコピー写真展(士別観光ボランティアガイドの会)
1月	カラーコピー写真展(士別観光ボランティアガイドの会)
2月	カードゲーム大会(商店街ゲーム同友会)
3月	カードゲーム大会(商店街ゲーム同友会) 研修会(高校生) カラーコピー写真展(士別観光ボランティアガイドの会)
4月	カラーコピー写真展(士別観光ボランティアガイドの会)

- (1) 中心商店街振興組合が事業主体となって、市街地の賑わいを高めるため4丁目プラザの開設と、本施設を核とした多くの市民・団体等の幅広い事業の実施によって、中心商店街をPRすることができた。
- (2) 振興組合では、これまでに、ふれあいベンチやまちかどトイレの設置、買い物駐車場の整備など、各種の活性化事業を推進してきており、更に商店街の一層の賑わいを目指し「4丁目プラザうるおいの交差点」を設置しギャラリー、研修会等により、ここを核として市民が憩い交流できる「集う場」として商店街が徐々に形成されつつある。
- (3) また、このプラザの開設によって、市街地の賑わいが創出されたことにより、この効果が商店街全体に波及し、小売店やサービス業等の販売促進が図られた。
- (4) 4丁目プラザうるおいの交差点には、本市と姉妹都市の豪州ゴールドバーン市と愛知県三好町との友好都市コーナーを設置しており、また、市民から小説等の本の寄贈を受け「ふれあい文庫」を設置したことで、市民が気軽に立ち寄り、くつろぐことができる、消費者に優しい商店街の形成が図れた。

【今後の展開】

事業の継続の見込み：本施設は、本市中心市街地の中央に位置し、小規模ではあるが、各種の機能を兼ね備えた施設として、中心商店街振興組合がここを市街地の一つの拠点として商店街の活性化を目指すものであることから、安定的に市民が憩い・集える場として活用できるよう中長期的な事業の実施を考えている。

【関連 URL】

士別市中心商店街振興組合 <http://www.shibetsu.ne.jp/shibetsuCCI/cci/syoten/syoten.html>

士別商工会議所 <http://www.shibetsu.ne.jp/shibetsuCCI/>



2002年4月13日付 道北日報社